

Proxima 天然素材電源ケーブル・シリーズ

【 PW-8000/1.8m 】

価格 ¥89,000 (税別)



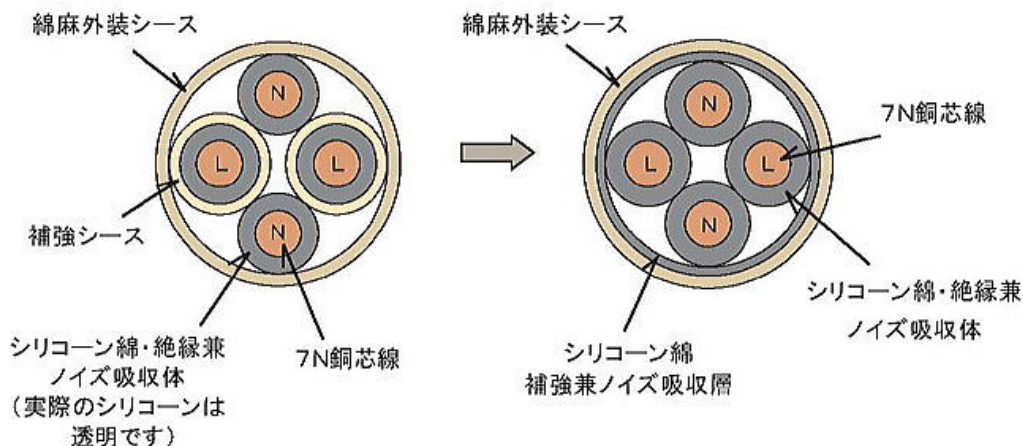
本品は半年程で廃番の予定で、今後は改良品8800番に移行させていただきます。(以下は参考資料としてご覧ください)

ご好評のロングセラーPW-7700は総て究極の“良音”素材でまとめた製品で、当分これを超える製品開発は困難かとも思われましたが、この度また新たな改良の糸口が見つかりました！

電源ラインノイズ低減の実験中、ケーブル全体をハイロス・シリコン(含浸)綿で包むことでS/N感が大幅に改善されることが判りました。そこで7700の造りを少し変え、ノイズ吸収層(中間シース)でケーブル全体を包んでみると期待通り明らかに音質が改善されることが確認できました。(PW-7700、-8000の構造比較図をご覧ください)

PW-7700の構造

PW-8000の構造



新構造により聴感S/Nが更にアップし、より生の音に近づきました！

ソースの素性をさらけ出します！

良い録音のソースでは極上の美しさで鳴ってくれますが少しでも問題があればそれをハッキリ表出します。そういったモニター的なケーブルですので、もともと高域がきついシステムではPW-7700の方が使いやすいケースがあるかもしれません。(暫くは7700も並行して製造致します)

…とは言っても「オーディオファンの多くは数限られたお気に入りソース(殆どは優秀録音)を如何に少しでも良い音で再生するか腐心している」という現実が、新しい8000番を強くお勧めする理由のひとつです。

ご参考までに弊社のケーブル類は完全な手造りであるため、高価な部材を活かし比較的安価にてアップグレードが可能です。7700から8000には補強シースを剥ぎ中間シースに通し直すことで最新ケーブルに蘇ります！RCAピンケーブル、SPケーブル等も同様にアップグレードに対応可能で、費用は直にご相談ください。(その他、傷んだシースの掛け替え等にも応じます)

シリコン樹脂に関して：

概してシリコンは音に対する影響が大変少ない素材ですが、それでも使用目的に応じた多種多様な製品があり、8000番に採用したものは特にノイズ吸収性が高い製品です。（このシリコンは信号ケーブルに使うと明らかに「情報ロス」があり全く使いものになりませんが電源ケーブルに使うと、ガラッと様相が変わります！）

また、中間シースは線材部の巻構造の変形を防ぎ長期間、音質を安定化する働きもあります。
なお、本ケーブルの各部構成素材はPW-7700とほぼ共通ですの素材面の説明は7700のそれを参考にして下さい。

【外装シースによる音のチューニングに関して】

綿麻等のセルロース類は現時点では最も音に影響のないシース材ですが、それでも線材との間隔、繊維量の違い等で微妙に音が変わってきます！

外装シースは緩めに通した方がより開放感のある音になるため現在の造りに落ち着きましたがPW-8000では以下の写真のようにプラグ側20～30cmにシースを集めた状態で更に伸びやかで開放感のある音になります。（逆にするなど自由に動かしてお試し下さい。ノイズ吸収処理の違いによりPW-7700等とは効果が異なります）

外シースの移動を繰り返すと中間シースが少しずつコブの様に膨らむ場合がありますがコブの前後で外シースを何回か往復させるとコブは収まります。（「コブ」は音に全く影響ありませんが）

☆☆☆ 試聴機の貸出対応しております。お問合せ下さい
☆☆☆☆



【PW-8000の仕様（1.8m品）】

- ◎プラグ ジョデリカ ETP-850CU（純銅無メッキブレード）
(実用上、便利で音の良い2P端子式に改造)
- ◎コネクター ジョデリカ ETP-320CU（純銅無メッキタイプ）
- ◎線材 7N超高純度銅撚り線 太さAWG14相当（対称スターカッド構造）
- ◎芯線シース ハイロス・シリコン含浸綿
- ◎中間シース ハイロス・シリコン含浸綿
- ◎外装（外シース） 無染色天然素材（綿一部麻混紡）
- ◎直流抵抗値（往復） 約55mΩ
- ◎重量 約240g
- ◎定格電流 10A